

安全報告書（２０１９）

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生０件」です。平成３０年度は無事達成しました。

2. 事故等の発生状況と再発防止対策

（１） 索道運転事故

平成３０年度、索道運転事故は発生しておりません。

（２） 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成３０年度、索道運転事故は発生しておりません。

（３） インシデント（事故の予兆）

平成３０年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

（４） 行政指導等

平成３０年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

3. 輸送安全確保のための取組み

（１） 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや索道の予備原動機操作要領、救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施しました。（平成３０年１２月５日、平成３０年１２月２８日）

（２） 安全のための投資

平成３０年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① 登行ペアパラレルリフト、山頂ペアリフトの油脂交換を実施しました。
- ② 登行ペアパラレルリフト、ラビットペアリフト、ベアトリプルリフト、山頂ペアリフトの索輪交換をしました。
- ③ 山頂ペアリフトのモーターブラシ交換をしました。
- ④ ラビットペアリフトのモーターブラシ交換をしました。
- ⑤ ラビットペアリフト、油圧緊張装置のオーバーホールを実施しました。

